

本時のねらいと展開
「ふくらみすぎたパン」



1. 本時のねらい

ヨウジの気持ちの変化を考えることを通して、進んでみんなのために働こうとする心情を育てる。

2. 本時の展開

学習活動	指導上の留意点
1. 「ふくらみすぎたパン」を視聴して話し合う。 発問①「一番心に残ったところは、どこですか」	
<ul style="list-style-type: none"> ・ヨウジがお父さんの留守に一人でパンを作ったところ。 ・ヨウジが朝、起きられなかったところ。 ・失敗したパンが店の看板になったところ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・心に残った理由も発表させる。 ・その後の授業展開に生かすようにする。
発問②「ヨウジは、夜中に働いているお父さんを見て、どんなことを考えたでしょう」	
<ul style="list-style-type: none"> ・お父さんは大変そうだから、手伝おう。 ・パン屋の仕事は、ただパンを売るだけでなく、大変なんだなあ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヨウジは、夜中まで働くお父さんの姿を見て、パン屋の仕事の大変さに気づき、自分も手伝おうという気持ちになったことに気づかせる。
発問③「ヨウジは、お父さんの留守に一人でパンを作っている時、どんな気持ちだったでしょう」	
<ul style="list-style-type: none"> ・明日のパンを作らないと、楽しみにしているお客さんががっかりする。 ・ぼくも働いて人の役に立ちたい。 ・お客さんに「おいしい」と言って欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに書かせる。 ・お客さんに喜んでもらおうと思って、一人でパン作りに挑戦するヨウジに共感させる。
発問④「お父さんはどんな気持ちで、パン作りに失敗したヨウジに『役に立たないことなんかないんだよ』と言ったのでしょうか」	
<ul style="list-style-type: none"> ・「失敗は成功の元」という言葉がある。失敗してもがんばればいい。 ・工夫すれば、どんな物でも役に立つ。 ・がんばったことは、無駄にはならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お父さんの言葉の深い意味を考えさせる。
2. 自分だったらどうするか考える。 発問⑤「もし自分がヨウジだったら、お父さんが留守の時、一人でパンを作りますか」	
<ul style="list-style-type: none"> ・作る 理由：お客さんの笑顔を見たいから。 ・作らない 理由：失敗したら、お父さんに迷惑をかけるから。もっと慣れてから一人で作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに書かせる。 ・理由も考えさせる。 ・発表し合うことにより、自分と異なる意見について考えさせる。